

2018年10～12月期GDP(1次速報値)のポイント

- 2月14日に内閣府が公表した2018年10～12月期GDP(国内総生産)成長率(1次速報値)は、物価上昇の影響を除いた実質ベースで7～9月期比+0.3%、年率換算で+1.4%(前期の伸び率▲2.6%)と2四半期振りのプラス成長となりました(3月8日に2次速報値が公表され、実質GDPは年率換算で+1.9%に上方修正されましたが、大きな方向感には変化はありません)。
- 2018年7～9月期のマイナス成長は、相次ぐ自然災害の影響が生産や消費、輸出等に幅広く及んだことによるものですが、10～12月期には被災した設備・施設の再開、挽回生産や復興需要によりプラス成長に回帰しており、経済の落込みが一時的なものであったことが裏付けられました。
- もっとも、中国・世界経済の減速、世界貿易の減少により、情報関連財を中心に中国向け輸出が弱含んでいること等から、輸出水準の戻りが弱い結果となっています。今後、米中貿易摩擦問題の長期化等により、中国の固定資産投資がさらに減少し、これがわが国の輸出、さらには生産や設備投資にマイナスの影響を与えることがないか、引き続き注視する必要があります。
- 2018年10～12月期の名目GDPの実額は548.8兆円と、政府がアベノミクスで掲げるターゲット「名目GDP600兆円」には、さらに51.2兆円の上積みが必要です。今後、13年から18年の平均成長ペース(年+8.9兆円)が続くと想定しますと、24年秋頃には600兆円に到達する計算となります。
- 2018年10～12月期の実質GDP(前期比+0.3%)の内訳をみますと、民間需要の寄与度(=どの需要がGDPをどれだけ増加させたかを示す)は+0.5%と2四半期振りのプラス寄与となりました。公的需要も+0.1%と3四半期振りのプラス寄与です。一方、純輸出(外需)は▲0.3%と3四半期連続のマイナス寄与となっています。外需の落込みを民需がカバーし、さらに押し上げるかたちとなっています。
- 民間需要では、個人消費(民間最終消費支出)が前期比(実質、季節調整済前期比、以下同じ)+0.6%と2四半期振りのプラスとなっています(7～9月期▲0.2%)。この背景としては、相次ぐ台風や北海道胆振東部地震といった自然災害・悪天候の影響が払拭され、飲食や宿泊、航空等レジャー関連の回復が目立ちます。また、自動車販売も堅調です。さらに、ガソリン価格の低下に加

え、生鮮食料品の供給制約が解消され、価格が低下したこともプラスに寄与しています。

- 雇用・所得環境の改善持続から、消費は先行きも緩やかな増加傾向を辿るものとみられます。ただ、ここにきて食料品や日用品の値上げ、日本経済・世界経済の先行き不透明感の強まりから、消費者マインドが悪化しており気掛かりです。
- 設備投資は前期比+2.4%と2四半期振りに増加に転じました(7～9月期▲2.7%)。西日本豪雨等により建設機械関連の部品供給が滞り、設備投資が落込んだ影響が払拭され、被災地における復旧工事や挽回生産も活発化し、生産用機械等への支出が回復しています。さらに、企業収益の高水準持続もあって、人手不足に対応した省力化投資需要等が引続き強い状況にあります。
- また、日銀が強力な金融緩和を継続しており、今後とも実質金利のマイナスが続き、企業の設備投資コストも極めて低い状況が続く見通しです。
- ただ、中国経済の減速や米中貿易摩擦の影響から中国向け情報関連財や工作機械等の資本財で不振が目立っており、日本企業の設備投資マインドが慎重化してきている可能性があります。先行き米中貿易摩擦がさらに激化しますと、設備投資需要が大きく損なわれるリスクがあります。
- 住宅投資も前期比+1.1%と2四半期連続で増加しています(7～9月期+0.5%)。今後も、住宅ローン金利は極めて低い水準が続くとみられますが、政府による10月の消費税率引上げの経済への影響平準化政策の打出しにより、駆け込み需要はあまり期待できないと見込まれます。
- 公的需要は前期比+0.4%と再び増加に転じています(7～9月期▲0.3%)。今後、自然災害等補正予算の執行、国土強靱化等の支出拡大から公共支出は増加する見込みにあります。
- 純輸出では、輸出が前期比+0.9%と2四半期振りに増加しています(7～9月期▲1.4%)。関西国際空港の一時閉鎖、物流網寸断や生産遅延の影響は既に払拭されています。もっとも、中国におけるスマートフォン生産等IT関連需要の一服、固定資産投資の伸び率鈍化から、日本からの輸出が減少しています。先行きも、中国・世界経済の減速や米中貿易摩擦問題、英国のEU離脱交渉の帰趨、中東、北朝鮮等の地政学的リスクの高まりなど、懸念材料の展開が気掛かりです。

(筑波総研チーフエコノミスト 渋谷康一郎)